

防災週間

「もしものとき、どうするか？」
一番大切なことは、
日頃から災害時の行動について考えることです。

緊急速報メール（エリアメール）について

町では、津波注意報・津波警報の発令時や大雨による土砂災害・河川氾らん
の危険性が高まっている時などに、株式会社NTTドコモが提供する「エ
リアメール」・KDDI株式会社とソフトバンク株式会社が提供する「緊急速報
メール」（以下、「エリアメール」と「緊急速報メール」を合わせて「緊急速報メー
ル」という。）のサービスを活用し発信しています。

情報提供の内容について

緊急速報メールを受信すると専用着信音とポップアップ表示で、「避難情報」を
お知らせします。緊急速報メールを受信したら、テレビやラジオなどから災害情
報などの収集を行い、適切に避難してください。

※緊急性の高い情報を伝達するため、携帯電話端末をマナーモードなどに設定し
ても、音が出る仕組みとなっています。

緊急速報メール対応機器について

一部携帯電話端末を除いて、新たな手続きは必要ありません。なお、緊急速報メー
ルを受信できない携帯電話端末もありますので、各携帯電話会社に問い合わせく
ださい。

受信範囲について

受信範囲は携帯電話基地局がカバーする電波エリアです。そのため、川俣町に限
らず隣接する市町村の情報を受信する場合があります。また、町外においてはそ
のお出かけ先の市町村の情報を受信します。

「Jアラート」に対応していないスマートフォンは？



「Yahoo！防災速報」は、「Jアラート」に対応したアプリで無料でイ
ンストールすることができます。また、これひとつで、国民保護情報、
避難情報、地震情報、津波情報、豪雨予報、自治体からの緊急情報など、
あらゆる災害情報を取得することが可能です。

メール配信サービス「インフォ@かわまた」

町では、電子メールを利用して町民の皆様への暮らしの情報と災害情報などを提
供する、お知らせメール配信サービスを行っております。

・4つのカテゴリの情報を取得することができます！

①一般お知らせ情報 ②空間放射線測定値情報 ③ごみ収集情報 ④健康情報

・登録方法（登録は簡単です。）

infokawamata3@rakume.jp に空メールを送信していただくと仮登録完了メールが届きます。
メール本文のURLにアクセスし、希望する情報を選択、登録することで登録完了になります。

問 企画財政課 情報システム係（Tel 024-566-2111、内線 1204）

登録をお願いします！／



命を守るためのポイント

- ・住んでいる場所がどんな場所か知る

日ごろから土砂災害の恐れが高い区域や避難所などを確認しておきましょう。

※警戒区域や危険箇所については福島県のホームページに掲載されています。

福島県 土砂災害警戒区域	検索
福島県 急傾斜地崩壊危険箇所	検索
川俣町 防災ハザードマップ	検索

川俣町防災ハザードマップ



- ・気象情報に注意する

土砂災害発生の危険度が非常に高くなった時には「土砂災害警報情報」が発表されます。

気象情報や避難勧告などに注意して早めの避難準備を行いましょう。

なお、県による土砂災害警戒区域見直しが行われたことにより、当町では今後、防災ハザードマップの更新を行います。ハザードマップが必要な方は担当まで問い合わせください。



問い合わせ先

川俣町役場 総務課 消防交通係 TEL 024-566-2111、内線 1106



災害発生時、基本的に大切なことは

「自分の命は自分で守ること」

伊達地方消防組合中央消防署

南分署長 湯浅 明さん

近年、日本各地でこれまで経験したことのないような集中豪雨の発生や、国内の最高気温記録の更新など、これまでとは気象状況が変わってきています。そのため、私たちはいつ何が起こっても対応できるように、食料の準備や川俣町ハザードマップを活用し、危険場所の把握と災害が起こった際の避難場所を頭に入れておく必要があります。また、冬には豪雪による被害が想定されます。そのため私たちは、季節に応じた災害への対応も求められています。

災害発生時は、「自分の命は自分で守ること」が基本になりますが、家族や隣人で助けあう「共助」も必要です。大災害発生時、救助隊がすぐに現場に到着することは期待できません。日頃から地域の方とのコミュニティを大切にし、災害発生時にはお互いを気にかけて、災害に強い町づくりをしていくことも重要になります。災害発生時には力を合わせ助け合い、被害を最小限に止めましょう。